

竜舌蘭



学校だより
5月号
喜界町立早町小学校
令和4年5月20日発行

5月は「夢育て月間」です

校長 長田 正浩

立夏（5/5）を過ぎ、暦の上では夏になりました。また、奄美地方も昨年より少し遅くなりましたが、沖縄地方に続き梅雨入り（5/11）しました。じめじめした日が続きますが、学校には昨年度から、各教室にクーラーが設置されています。熱中症予防や学習の集中力を高めることなどを目的として、5月から10月までの期間、気温が28℃を超える日などに「喜界町学校エアコンの使用基準」に基づいてクーラーを使用していきたいと思えます。

さて、5月は、夢育て月間です。喜界町教育行政の基本理念である「島で育むきらりと輝く人づくり」を受け、早町小では、「夢（未来の自分）について考えたり、身近な人の話を聞いたりする活動を通して、子どもたちに夢をもたせ、実現に向けて取り組もうとする意欲や態度を育成する」ことをねらいとして、開校当時から行っている取組です。

主な取組として、学級活動の時間に、将来の夢について考えて書いたものを掲示したり、一年後の自分宛に手紙を書いたりする活動などを計画しています。

この期間に、毎年夢育て講演会を実施していますが、今年度は、5月14日の土曜授業の日に「開校10周年記念夢育て講演会」を実施しました。講師として、母親が喜界島出身（蒲生）で、日本を代表するタンバリン奏者の田島隆氏をお招きし、世界中のタンバリンについて等御講話をいただきました。講話の中で、タンバリンの演奏も披露してくださいました。迫力ある演奏に、子どもたちは心を打たれた様子でした。子どもたちの心にいつまでも残るような素敵なひとときとなりました。御多用の中、来校してくださった田島氏を始め、講演会実施に向けて御尽力くださった方々に心より感謝申し上げます。

また、5月10日（火）の全校朝会で「将来の夢」について、私が話をしました。その主な内容を紹介します。

時には、子どもたちと将来の夢について、語ってみませんか？

〈全校朝会「校長の話」から〉

みなさんの将来の夢は何ですか？

今日は将来の夢に話をします。

一枚の絵を持ってきました。

これは私が小学校6年生の時に、未来の自分を想像して描いた絵です。その絵の横に、「将来の夢」を描いています。

私の小学6年生の時の将来の夢は、先生になることでした。ということは、私は夢を実現したことになります。

もう一度みなさんに聞きます。将来の夢は何ですか？

夢を決めている人もいれば、まだ決めていない人もいますよね。

5月は「夢育て月間」です。自分の将来の夢を決めて、それを叶えるために今できることを考えて、今できることに取り組んでほしいと思えます。

みなさんの夢も叶うといいですね。



6月



行事予定



日(曜)	行 事
1日(水)	修学旅行1日目(5・6年生) PTA朝の登校指導
2日(木)	修学旅行2日目(5・6年生)
3日(金)	5・6年生帰島・休養措置日
9日(木)	授業参観 学校保健委員会 家庭教育学級
11日(土)	土曜授業日 土砂災害に関する出前講座(4~6年生)
15日(水)	移動図書(下学年)
17日(金)	移動図書(上学年)
18日(土)	やる気塾 青少年育成の日
23日(木)	プール掃除(5・6年生) 子どもといっしょに読書の日
28日(火)	学校訪問(喜界町教育委員会)
30日(木)	眼科検診

春の一日遠足(1~4年生)

4月28日(木)に「春の一日遠足」を実施しました。当日は天気が心配されましたが、前日から子どもたちがテルテル坊主を作ったおかげで、過ごしやすい天気の中、楽しい時間を過ごすことができました。

午前中の「防災食育センター」の見学では、使用されている鍋や調理器具の大きさに驚いた様子の子もたちでした。また、栄養教諭の坂元先生にお話を聞く中で、毎日美味しい給食を作ってくださいすることに感謝の気持ちをもつことができました。

午後からのスギラビーチでは、レクリエーションを楽しんだり、お弁当を食べたりしながら充実したひと時を過ごしました。

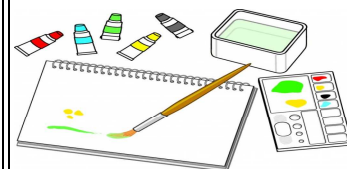


スケッチ大会



5月9日(月)に「スケッチ大会」を実施しました。1~4年生は校内を、5・6年生は港や神社をスケッチしました。真剣な眼差しで描く姿を見ると、仕上がりがとても楽しみです。

作品が出来上がったなら、教室や廊下等に掲示しますので、来校された際には是非ご覧ください。



開校10周年記念夢育て講演会

5月14日（土）の土曜授業で「開校10周年記念夢育て講演会」を開催しました。講師の田島 隆氏は、日本で唯一のタンバリン奏者ということで、子どもたちも職員も楽しみにしていました。田島氏は40歳のころにタンバリンに興味を持ち、世界各地を回ったり、自分でタンバリンを製作したりするようになったそうです。



世界のいろいろなタンバリンを紹介していただいたり、演奏を聞かせていただいたりしながら、子どもたちは田島氏の魅力に引き付けられていました。



講演会後の2校時には、講演会の感想を書いたり、自分の「夢」について、じっくりと考える時間も設定しました。

子どもたちが「夢」に一步步近づけるよう学校と保護者、地域が一体となってサポートしていけるといいですね。

「開校10周年記念行事」は、今後も続きます。新型コロナの感染拡大が治まっていれば、保護者や地域の皆様にもお声かけしますので、楽しみにさせていただきます。

充実した体験活動



5月10日（火）に4年生が「サクナーの植え付け体験」を行いました。当日は、喜界島薬草農園の濱田氏の指導の下、子どもたちが一生懸命植えつけました。

子どもたちは、サクナーのことに詳しく、活動を参観していた私にも、「教頭先生、ここを天ぷらにして食べるんだよ。」と教えてくれました。2月の収穫が楽しみです。薬草農園の皆さん、ありがとうございました。

5月14日付の南海日日新聞にも取り上げられています。Web版でも見られますので是非ご覧ください。

同じ日、2年生の教室では「トウモロコシの皮むき体験」を行いました。「皮が何枚あるかなあ。」「ヒゲがいっぱいあるよ。」など、興味津々の子どもたちでした。2年生ががんばって皮をむいてくれたトウモロコシは、次の日に給食で提供されました。貴重な経験をさせた坂元栄養教諭と恵氏に感謝申し上げます。ありがとうございました。



愛校作業ありがとうございました

5月22日（日）は、天気が心配されましたが、環境整備部を中心に第1回PTA愛校作業を行いました。今回は、たくさんの児童が参加し、自分の学校は自分の手できれいにする姿勢が見られました。また、地域有志の方の出席もありました。廊下の窓ふきや校庭の除草、プール掃除など、保護者や地域の方と協力し学校をきれいにすることができました。お忙しい中、御協力ありがとうございました。

また、刈払機、高圧洗浄機や重機等を提供して下さった方々へ、心よりお礼申し上げます。



三者連携での見守りを

「早町っ子の生活のきまり」では、自転車の乗り方を以下のように決めています。

- 二人乗り、園庭や校庭への乗り入れ、旧校区外への乗車は禁止。
- 3年生までは家の周り。道路で乗れるのは4年生以上。（ただし、4年生は交通安全教室を受けてから。）
- ヘルメットは正しくつけましょう。

子どもたちの中には、ヘルメットがしっかり被れていない子どもや旧校区がしっかりできていない子どももいるようです。ヘルメット着用については、鹿児島県の条例で「保護者は、監護する児童が道路において自転車を利用するときは、乗車用ヘルメットを着用させなければならない。（H29.10.1施行）」となっています。子どもたちの命を守るための条例です。学校・保護者・地域が連携して見守りを続けていしましょう。

旧校区については、右記のとおりです。御家庭でも、子どもといっしょに確認して頂けると幸いです。こちらについても地域の皆様の見守りと声かけをよろしくお願いします。

- 【旧校区】
- 旧早町小校区→伊実久・塩道・早町
白水・嘉鈍
 - 旧小野津小校区→小野津
 - 旧阿伝小校区→阿伝・蒲生・花良治
 - 旧志戸桶小→志戸桶・佐手久